

■ お客様への取り組み

日本化薬グループでは、お客様に最良の製品を提供するために、製品やサービスの安全性・信頼性に配慮しています。

医薬品情報センターと信頼性確保

医薬品情報センターでは、抗がん薬・自己免疫疾患治療薬・血管内塞栓材など当社の医療用医薬品・医療機器に関わるさまざまな問い合わせを患者様や医療関係の皆さまからそれぞれ専用のフリーダイヤルでいただいています。日本化薬が提供するすべての製品がお客様にとって「最良の製品」となるよう、センター員はお問い合わせ一つひとつに対して、的確に丁寧に回答することを心がけ、私たちの回答がお客様の期待にお応えしているかアンケートを行い改善しています。また、医療施設へ訪問する医薬品情報担当者や連携し患者様のお役にたてる情報を提供するよう努めるとともに、お客様からのご要望やご意見を社内の担当部署に報告・提案してまいります。医薬品情報センターでは、「すべては適正使用の推進と顧客満足の向上のために」をスローガンとし、より良い医療に貢献してまいります。



医薬品情報センター

染色講習会の開催

日本化薬は2015年2月、東京事業区にて染色業界内の関係者を対象にした「第4回染色講習会」を開催しました。染料の染色方法、色彩の基礎知識をはじめ、実践的な問題解決の提案、各種法規制などの最新動向や影響について、色材事業部営業部市場開発担当による講習を行いました。目的は、参加者の染色知識の習得はもとより、業界内の横のネットワークを広げ、問題点の共有を図り、課題解決に向けた情報交換を行うことです。近年では海外の各地域で日本の新しい技術に対する関心は非常に高まっており、グローバルな事業展開についても活発なディスカッションを実施することができました。



ダイアジノンのパッケージ変更

アグロ事業部の主力製品である「ダイアジノン粒剤5」が販売開始から半世紀を迎えました。これを機に、これまで紙袋であった包装を、ラミネート袋へ変更しました。これにより、見栄えのよい外観に加え、適用作物や害虫の適用内容表記が見やすくなりました。また袋のバリア性が向上しました。

これからは土壌害虫を中心に幅広い害虫と作物に適用を持っているダイアジノン粒剤がより身近になるようにこれからも努めてまいります。



適用作物をデザインした
「ダイアジノン粒剤5」